

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日 (水) 14:00~14:43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
13:57		司会	<p>—司会、司会席へ—</p> <p>まもなく開会でございます。ここで皆様をお願いを申し上げます。携帯電話をお持ちの方は、電源をお切りになるか、マナーモードに設定していただきますようお願い申し上げます。</p> <p>繰り返します。携帯電話をお持ちの方は、電源をお切りになるか、マナーモードに設定していただきますようお願い申し上げます。</p>
14:00	1 開会	司会	<p>—来賓、関係者の着席を確認—</p> <p>皆様、こんにちは。私は、佐賀県後期高齢者医療広域連合の副事務局長の井邊でございます。本日の司会を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
14:00	2 会長選任 及び会長 挨拶	司会	<p>ただいまから「全国後期高齢者医療広域連合協議会広域連合長会議」を開会いたします。</p> <p>まず、はじめに、会長選任を行います。会長は各地域ブロック幹事のみなさんの互選により、九州ブロック幹事であり、横尾俊彦佐賀県広域連合長を会長候補として、あらかじめ選出していただいております。横尾広域連合長が本会の会長へ就任することについて、ご承認いただけますでしょうか。</p>
		司会	<p>—「異議なし」の声—</p> <p>みなさまの拍手をもって御了承をいただきたいと思っております。</p> <p>—拍手多数—</p>
		司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>ご承認いただきましたので、九州地域ブロック幹事の横尾広域連合長が会長に就任することとなりました。</p> <p>それでは、横尾会長、ご挨拶をお願いいたします。</p>
14:01	(会長挨拶)	横尾会長	<p>—横尾会長登壇(拍手多数)—</p> <p>こんにちは。市長の皆様には全国市長会、大変お忙しい日程の中にこのような時間帯でこの会議を設営いたしましたところ、多くの方々ご参加を賜りましたことをまずもお礼申し上げます。そして、ただいま、皆様のご賛同をいただきまして、今日立ち上げになりますこの全国後期高齢者医療広域連合の連合長会をネットワークして、協議会という形で立ち上げることになりました。この会長という、大変重い責任を担う形になりますけれども、これは本当に皆様とのチームワークがひとえに重要だと思っておりますし、現地、現場、</p>

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日（水）14：00～14：43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
			<p>まさに現場で奮闘してくれている各連合の事務局のスタッフが思っていること、あるいは窓口を担っている各自治体の窓口の職員が日々感じていること、そして何よりも大切なのは対象者となられます被保険者の方々等、希望を活かし、安心を確保し、そして努力の汗が活きるようにしていくことが何よりと思っ、予て感じておりましたから、多くの市長さん、会長さん達に連絡を取らせていただいた折に「ぜひ必要だ」ということで、一緒に、こういう立ち上げができましたことに、心から嬉しく思っているところでございます。</p> <p>また、本日は、大変公務ご多忙の中に、厚生労働副大臣であります、渡辺孝男様を始め、広域連合長の皆様にもこの席に同席をいただいたことを重ねてお礼を申し上げたいと思っております。</p> <p>また、本日のこの会の発足に当たりましては、今日、ご同席をいただいておりますが、厚生労働省の幹部の皆様にも温かいご支援あるいはご指導をいただきましたことを厚く御礼を申し上げたいと思ひます。</p> <p>さて、ご承知のとおり、この制度は去年の4月の制度開始からスタートした訳でございますが、被保険者の方々を始め、多くの方々から、本制度に関するご意見が多数寄せられたところであります。意見、要望等ございましたが、これらを受けて、私ども全国の広域連合がそれぞれの地域での取り組みを基にしながら、国に対して、この制度のより良い充実のために、色んな改善提案を行ってきたところでございます。また、それを酌んでいただいて、一定の見直しができたものと思っております。この制度を運営する立場として、現在の制度が、今後さらに被保険者の方々からもっと信頼されるものになるためには全国の広域連合が連携をして、共通の意見を表明していく、提言をしていくということが、極めて大切と感じております。</p> <p>また、この制度を国民の皆様から信頼いただける制度としていくためには、被保険者の方々の視点の踏まえながら、全国それぞれの広域連合が抱えている運営上の問題点や課題について広く意見を集め、これを集約をし、速やかに解決できるようにして、国に提案をしていく、改善を提言していくことがとても大切でございます。</p> <p>そのような活動を継続していくことが、被保険者の方々が将来にわたり安心して医療を受けることができる体制づくりに繋がっていくものと期待をしているところでございます。本協議会も大きな、そういう意味では役割を担っている訳でございます、共にお力添えをお願いいたしたいと思っております。</p> <p>本日ここに、この協議会が発足いたしますけれども、我々広域連合がそれぞれの課題につきまして、相互に今後意見を交換をし、解決する意欲と創意工夫を日々弛まず重ねていくことで、この難しい課題に一つ一つ、回答を出していきたいと思っております。</p> <p>まずは、本日の、全国の広域連合がネットワーク構築が</p>

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日 (水) 14:00~14:43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
14:05	3 来賓紹介・ 来賓祝辞	司会	<p>できること、そして、今後そのような情報の交換と共有ができて、より良い制度進展に向けての提言や活動ができることを願っております。ぜひ一緒に作って参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>そのようなことをごさいますて、最後に、本日までご参加いただきました関係機関の皆様方を始め、言わば立ち上がったばかりの我々協議会、そして歩き始めて少しの年数しか経っていないこの制度が、今後ともより良く発展できるように皆様と伴に力を尽くさせていただくことを申し述べさせていただいて、会長就任をさせていただきご挨拶とさせていただきますたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">— (拍手多数) 横尾会長降壇 —</p> <p>次に、本日の「全国後期高齢者医療広域連合協議会」の設立にあたり、ご臨席賜りました御来賓を紹介いたします。厚生労働副大臣の渡辺孝男様でございます。</p>
		渡辺副大臣	<p>どうぞ、よろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">— 拍手多数 —</p>
		司会	<p>ここで、ご来賓の厚生労働副大臣渡辺孝男様より御祝辞を賜りたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">— 渡辺副大臣登壇 —</p>
14:06	(来賓祝辞)	渡辺副大臣	<p>皆さん、こんにちは。厚生労働副大臣の渡辺孝男と申します。ひと言、ご挨拶を申し上げたいと思います。</p> <p>本日ここに、全国後期高齢者医療広域連合協議会が横尾俊彦会長はじめ、関係各位のご尽力によりまして設立されますことを心よりお慶びを申し上げます。</p> <p>各広域連合におかれましては、昨年4月の制度施行以来、長寿医療制度の円滑な運営に大変なご尽力をいただき、また、昨年6月の政府・与党の決定に基づく保険料の軽減策をはじめとする様々な改善策の実施につきましても、大変時間が限られている中で、精力的なご対応をいただきまして、厚く御礼を申し上げます。</p> <p>さて、高齢者医療制度につきましては、多くの良い点がありますが、制度について様々なご意見も寄せられているところをごさいますて、政府・与党では高齢者の方々の心情に配慮しつつ、法律に規定する5年後の見直しを前倒しをしまして、さらにより良い制度への改善を図るために、現在、見直しの検討を進めているところであります。</p> <p>今後、年末にかけて、社会保障審議会医療保険部会におきまして、関係団体のご参画もいただきながら、具体的な議論を進めていくこととしております。</p> <p>こうした中、本日ここに、長寿医療制度を運営する全国</p>

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日 (水) 14 : 00 ~ 14 : 43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
14:10	(祝電披露)	司会	<p>の広域連合が、本協議会の下に結束されまして、制度の運営に責任を有する保険者の立場から意見を表明し、また、広域連合の活動の改善に向けた意見交換を行うなど、様々な活動を展開されていくことは誠に真意を得たものと、そのように考えておりますし、制度の円滑な運営と発展を図るうえで、大変有意義であると、そのように考えているところでございます。</p> <p>本協議会の会長には早速、医療保険部会の委員として、ぜひともご参加をいただきまして、制度の見直しについての現場の視点から貴重なご意見を賜ることができるかと考えているところであります。</p> <p>本協議会の発足により、長寿医療制度が、また、我が国の国民皆保険制度がさらに国民の皆様により一層のご理解とご納得を得られるものとして発展をし、定着をしていくことを願ってやみません。</p> <p>最後になりますけれども、本協議会の今後のご発展と、そして本日ご参会の各広域連合長を始めといたしまして、関係者の皆様の益々のご発展、そしてまた、ご多幸を祈念申し上げます、一言、ご挨拶とさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。</p>
		吉岡課長	<p>渡辺孝男様ありがとうございました。</p> <p>本日は厚生労働省保険局高齢者医療課からも御出席をいただいておりますので、ここで紹介をさせていただきます。高齢者医療課長の吉岡てつを様でございます。</p> <p>よろしくお願いたします。</p> <p style="text-align: center;">— 拍手多数 —</p>
14:10		司会	<p>本日の設立に当たり、厚生労働大臣舛添要一様から祝電をいただいておりますので、ここでご披露させていただきます。</p> <p><b>【本文朗読】</b></p> <p>本日、ここに「全国後期高齢者医療広域連合協議会」が、関係各位の御尽力により設立されますことを心よりお慶び申し上げます。</p> <p>長寿医療制度については、政府・与党において見直しの検討を進めておりますが、本協議会の発足が、更に国民の皆様により一層の御理解と御納得を得られる制度に見直され定着していく契機となることを大いに期待しております。</p> <p>本協議会の今後の御発展と、各広域連合長をはじめ関係者の皆様方の益々の御健勝と御多幸を心より御祈念申し上げます。</p> <p>厚生労働大臣 舛添要一 様です。</p> <p style="text-align: center;">— 拍手多数 —</p>

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日 (水) 14 : 00 ~ 14 : 43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
14:12	(来賓退場)	司会	<p>ご来賓の渡辺孝男様には、ご多用の折、ご出席賜りましたことを心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。</p> <p>ここで、ご来賓の渡辺孝男様が退席されますので、皆様拍手でお送りください。</p> <p style="text-align: center;">— 来賓退場 (拍手多数) —</p>
14:13	4 議事	司会	<p>では次に、議事に移ります。</p> <p>議長につきましては、本日議題の全国後期高齢者医療広域連合協議会規約 (案) 第 8 条第 2 項の規定に基づき、横尾会長にお願いいたします。よろしくをお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">— 横尾会長議長席へ —</p>
	(1) 規約 (案) について	横尾会長	<p>それでは、規約の定めるところによりまして、本日の議長、進行役を務めますので、ご協力のほどをよろしくをお願いいたします。</p> <p>では、早速議事に入らせていただきます。</p> <p>なお、本日の議事は、記録を取っておりますので、ご発言される場合は都道府県とお名前をご発言いただくように併せてお願いいたします。</p> <p>それでは、お手元の資料、議事 (1) 「規約 (案)」をお諮りいたします。事務局から説明をお願いします。</p>
14:13		馬場事務局長	<p>佐賀県の事務局長の馬場と申します。どうぞよろしくをお願いいたします。座って説明させていただきます。</p> <p>まず、説明の前にひと言、お願いがございます。</p> <p>今年の 4 月末に急遽、全国協議会の事務局の仕事を担当することになりまして、準備期間も短く、また、規模的にも全国でも弱小な県でございますので、不慣れな面、多々不手際があることと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>また、本日の議事 5 件、全て、事前に全国 6 ブロックの幹事県で協議を行いまして、全国の各広域連合に意見照会をさせていただき、各県より様々な意見をいただきまして、再度、幹事県で協議をさせていただきました。調整が十分完了しているわけではございませんが、とりあえず全国組織を立ち上げ、今後調整が必要なものについては、引き続き協議していくことで、本日を迎えております。その点、ご含みいただきましてご審議方、よろしくお願い申し上げます。</p>
14:14			<p>それでは議案につきましてご説明いたします。</p> <p>議事 (1)、規約 (案) について、会議資料の 2 ページをお願いいたします。規約 (案) につきましては、全国知事会規約、全国市長会会則を参考に作成しております。</p> <p>第 1 条、名称は全国後期高齢者医療広域連合協議会としております。</p> <p>第 2 条、組織は全国の都道府県後期高齢者医療広域連合</p>

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日（水） 14：00～14：43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
			<p>をもって組織すると規定しております。</p> <p>第 3 条、目的は広域連合の連絡提携を緊密にして、後期高齢者制度の円滑な運営と進展を図ることを目的としております。</p> <p>第 4 条、事業は全国の広域連合の意見集約、国等への意見表明及び広域連合相互の意見交換、広域連合長会議等の開催等としているところでございます。</p> <p>第 5 条から第 7 条は役員に関する規定でございます。資料の 3 ページをお願いいたします。</p> <p>第 8 条は広域連合長会議に関する規定でございます。</p> <p>第 9 条は広域連合長会議における議決事項でございます。</p> <p>第 10 条は広域連合長会議の委任事項でございます。</p> <p>第 11 条は幹事会の規定でございます。幹事会は地域ブロックで選出された幹事で構成されます。実質的な会議は幹事会を中心に活動させていただきたいと考えております。</p> <p>第 12 条は事務局長会議の規定でございます。資料の 4 ページをお願いいたします。</p> <p>第 13 条は地域ブロック協議会及び幹事の規定でございます。地域ブロックごとの都道府県名を別表に掲げております。</p> <p>第 14 条は会計の規定でございます。</p> <p>第 15 条は分担金の規定でございます。各広域連合の均等割でお願いすることとしております。</p> <p>第 16 条は事務局の規定でございます。会長の属する広域連合事務局に置くこととなっております。</p> <p>第 17 条はその他の規定でございます。必要な事項は別に会長が定めることとしております。</p> <p>以上、17 条で構成しております。施行日は本日からを予定しております。</p> <p>規約（案）の説明は以上でございます。</p>
14:16	(質疑)	横尾会長	ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問があったらお願いいたします。
		横尾会長	特にございませんか。
			－「なし」の声あり－
		横尾会長	「なし」ということでございますので、この規約は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
			－「異議なし」の声あり－
		横尾会長	「異議なし」ということでございます。ありがとうございます。このように決定をいたしました。
14:17	(2) 役員	横尾会長	次に、議事の(2)「役員を選任」についてお諮りしま

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日 (水) 14:00~14:43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
14:17	選任について	馬場事務局長	<p>す。選出経過等につきまして、まず、事務局の方から説明をお願いします。</p> <p>議事(2)、「役員の選任について」でございます。会議資料の6ページをお願いいたします。</p> <p>先ほど、会長は選任されましたので、副会長及び監事の選任でございます。規約第5条に役員の規定があり、会長1名、副会長3名、監事2名をもって充てることとされております。5月22日の第2回幹事会におきまして、幹事の中から役員候補として6ページに記載させていただいておりますとおり、候補者を決定しているところでございます。</p> <p>役員の選任についての説明は以上でございます。</p>
14:18		横尾会長	<p>はい、説明がありました。</p> <p>今の説明につきまして、お手元に配付しております案を決定したところであります。この案のとおり決定してよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">— 「異議なし」の声あり —</p>
14:18	(役員紹介)	横尾会長	<p>「異議なし」ということで、ありがとうございました。</p> <p>それでは、原案のとおり承認をいたします。</p> <p>それでは、承認をいただきました役員の皆様方を事務局から紹介をさせていただきます。</p>
14:18		馬場事務局長	副会長にご承認いただきました、関東・信越ブロック選出の多田正見東京都広域連合長でございます。
		多田副会長	<p>よろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">— 拍手多数 —</p>
		馬場事務局長	同じく副会長にご承認いただきました、近畿ブロック選出の東村新一福井県広域連合長でございます。本日は、代理で竹内利寿事務局長にご出席いただいております。
		竹内事務局長	<p>よろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">— 拍手多数 —</p>
		馬場事務局長	同じく、副会長にご承認いただきました、中国・四国ブロック選出の伊藤吉和広島県広域連合長でございます。
		伊藤副会長	<p>伊藤でございます。よろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">— 拍手多数 —</p>
		馬場事務局長	続きまして、監事にご承認いただきました、北海道・東

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日 (水) 14:00~14:43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
		伊藤事務局長	北ブロック選出の穂積志秋田県広域連合長でございます。 本日は、代理で伊藤智事務局長にご出席いただいております。  よろしく願いいたします。  － 拍手多数 －
		馬場事務局長	同じく、監事にご承認いただきました東海・北陸ブロック選出の佐原光一愛知県広域連合長でございます。
		佐原監事	佐原です。よろしく願いいたします。  － 拍手多数 －
		馬場事務局長	ご承認いただきました、役員の皆様を紹介させていただきました。以上でございます。
14:19	(3) 平成 21 年度事業計画(案)について	横尾会長	ありがとうございました。よろしく願いいたします。 では、続きまして、議事の(3)「平成 21 年度事業計画(案)について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。
14:19		馬場事務局長	会議資料の 7 ページをお願いいたします。 平成 21 年度の事業計画(案)を説明いたします。 1 つ目といたしまして、広域連合の意見集約、2 つ目としまして、広域連合としての意見表明、3 つ目としまして、広域連合間の意見交換、4 つ目としまして、広域連合間の連絡調整であります。上記を達成するために、具体的に次の諸会議を行うこととしております。 1、広域連合長会議。本日の定例会 1 回。必要に応じて臨時会 1 回を計画しておりますが、広域連合長様の日程調整の困難性から極力幹事会での対応とさせていただきたいと考えております。それから、2 の幹事会。これは必要に応じ、臨時会を 2 回計画しております。少なくとも国の 22 年度予算編成前に、要望等の取りまとめを行うために 2 回程度開催したいと考えております。3 番目に事務局長会議。これは必要に応じ、臨時会を 1 回計画しております。これは 2 月に国主催の全国事務局長会議が想定されますので、そのタイミングで必要があればということで計画しております。なお、事前に配布しました具体的スケジュール表につきましては、全国市長会、それから、全国町村会と同様のスケジュールで、国の 22 年度予算編成の時期であります、本年 11 月頃に幹事会を開催し、要望等の取りまとめを行い、国に要望等を行って参りたいと考えております。先日配布しましたスケジュール表につきましては記載をしておりますので、後日、差し替えを送付させていただきたいと考えております。これは、現在の事務局体制でそこまでできるかどうか、若干危惧しておりましたの

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成21年6月3日(水) 14:00~14:43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
14:22	(質疑)	横尾会長	<p>で、事前に配布したスケジュール表には秋の幹事会開催は掲載しておりませんでした。既に幾つかの要望事項等も出ているようですので、秋に幹事会を開催したいと考えております。平成21年度の年間事業計画(案)については以上でございます。</p> <p>はい、ありがとうございました。 ただいま、説明がありました計画(案)につきまして、ご意見・ご質問がありましたら、お願いいたします。</p>
14:22		須田埼玉県広域連合長	<p>はい。埼玉県の後期高齢者医療の広域連合長を務めております新座市長の須田と申します。</p> <p>次の予算ですか、と関連がありますので、これが認められると予算もというふうになると思うので、ここでちょっとご質問申し上げたいと思うのですが、この趣旨は私もよく理解しておりますし、問題・課題を協議をして、国に意見提言していくという趣旨は賛成いたしますが、この事業計画と予算を見ますと、大変申し訳ありません、旅費の計上をされています。確かに連合長の皆さんや、或いは事務局長の方がお集まりになると、当然、旅費というのが発生してくると思うのですが、私は東京に近いものですから、旅費というものに対して、気にしてなかったのですが、事業費の多くを旅費が占めるという、そういうふうになっているのではないかと思うのです。できるだけ、例えば、私、今、全国市長会の経済委員会の委員長も務めさせていただいております。例えば全国市長会の理事・評議員会の時に合わせて委員会を開催するとかですね、そういう工夫をしながら、なるべく多くの旅費がかからないような工夫をしての委員会運営なんかもやっておりますけれども、できましたらこういった旅費についてですね、各都道府県10万ずつの負担金、これについては、負担金については、異議はございませんけれども、何か事業の中身を見ますと、旅費が多くを占めているということについては、ちょっと私は危惧するのですが、その辺についての見解をいただければと思います。</p>
14:24		横尾会長	<p>予算についてのご質問ですので、併せて議事(4)の「予算(案)について」を一緒に説明をさせていただいて、その後、回答ということでよろしいでしょうか。</p> <p>じゃあ、事務局の方、予算(案)の説明を併せてお願いします。</p>
14:24	(4) 平成21年度予算(案)について	馬場事務局長	<p>議事(4)、平成21年度予算(案)について、会議資料の8ページをお願いいたします。</p> <p>予算の総額は、歳入歳出とも、総額の470万2千円となっております。歳入につきましては、1款分担金として、470万円を計上いたしております。47広域連合から均等割による、1団体10万円の、計470万円を計上しております。2款諸収入は、預金利子と雑入をそれぞれ存目</p>

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日 (水) 14 : 00 ~ 14 : 43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
			<p>としての合計 2 千円を計上し、歳入合計 4 7 0 万円 2 千円を計上しております。</p> <p>次に歳出につきましては、1 款の会議費が 3 3 4 万 5 千円となっております。会議費につきましては、広域連合長会議費、幹事会費、事務局長会議費を計上しております。まず、広域連合長会議につきましては、定例会の 1 回と臨時会 1 回分を計上しております。会議に係る幹事事務局の旅費として 1 0 9 万 9 千円、需用費として 9 万 5 千円、使用料及び賃借料として 9 7 万 6 千円でございます。次に、幹事会費でございますが、幹事会につきましては、2 回開催の予算を計上させていただいております。経費につきましては、会議に係る幹事事務局の旅費として 8 0 万、需用費として 1 万円でございます。会場使用料につきましては、厚生労働省の会議室等をお借りすることを想定しておりますので、計上いたしておりません。次に、事務局長会議につきましては、臨時会 1 回分を計上しております。会議に係る幹事事務局の旅費として 2 0 万、需用費として 2 万 8 千円、会場使用料等に係る使用料及び賃借料として 1 3 万 7 千円でございます。次に、2 款総務費でございますが、1 2 2 万 4 千円となっております。要望書の提出や審議会等に係る旅費としまして 9 8 万 3 千円、事務局の需用費としまして 3 万 6 千円、郵便代等の役務費としまして 6 万 2 千円、自動車借上げに係る使用料及び賃借料としまして 5 万円、公印作成に係る備品購入費として 9 万 3 千円でございます。次に、予備費としまして、収支調整で 1 3 万 3 千円を計上させていただいております。これは、予算が、初年度でありまして、大まかな予算編成となっております。執行に際しまして、経費節減に努めて、決算剰余金につきましては、翌年度への繰り越し処理を行って、翌年度の各広域連合の負担金の低減に努めたいというふうに考えております。</p>
14:27		横尾会長	旅費のことについて詳しく説明を。
14:27		馬場事務局長	<p>はい、確かにご指摘のとおり旅費がかなりの額を占めております。今のところ想定される形で予算を計上しておりますが、広域連合長につきましては別途用務で上京される時に会議を設定して、旅費の支出をしない、と。それから、事務局の旅費につきましても他の用務から旅費が出る場合はそこら辺で。今のところ、例えば、2 名上げている分を 1 名の旅費にするとかというふうに、執行の段階で相当抑制をしようかとは考えております。ただ当初、初年度でしたので、一応想定される形で上げておりますが、臨時会の開催等がなければ、その支出もないというふうに考えておりますが。以上でございます。</p>
14:28		横尾会長	<p>実行面で節約をしていくのを前提に計上しているということですが、新座市長さん、よろしいですか。</p>

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日 (水) 14 : 00 ~ 14 : 43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
14 : 28		須田埼玉県広域連合長	すいません。細かくて悪いのですけれど、申し訳ありません。冒頭申し上げましたように、大変申し訳ないのですけれども、会長、副会長の皆さん、幹事の皆さんが出てこられる旅費をですね、持つという意味なのかなというふうに私は理解したのですけれど、それはどうなのかなと思うのですよね。いかがなのでしょう。その辺が分からないものですから。
14 : 28		横尾会長	そこをちょっと、事務局、説明を。
14 : 28		馬場事務局長	幹事会を例えば開催する場合に、幹事県の事務局の職員の旅費は計上いたしております。その考え方の相違かなというふうに、ちょっと思いますが。
14 : 28		横尾会長	基本的には事務局員が動く分ですね。何故かと言うと、これをその連合で持ってくださいとなりますと、役員をした連合が交通費を負担しなければなりません。それは連合単位の経費で出すこととなりますので、一部の方に負担が行くということになる。できたら全員の会費の中で、近くなったり、遠くなったり、東京との距離もあると思いますけど、そこは節減を前提としてやっていくのを前提に計上しているということでございます。これが、フルに使いたいということではございませんので、ご理解いただければありがたいと思いますが。よろしいでしょうか。
14 : 29		須田埼玉県広域連合長	分かりました。あの、事務局長等の経費、これはなかなか、どこから出すかというのは難しいと思いますので、そういうことでしたら理解をいたします。ただ、こういった役を持っていただくということは、本当にありがたいとは思いますが、やはり、ある程度はご理解いただいて、それなりの経費の節減、つまり、色んな会議に合わせてやっていただくとか、全国市長会の会議も色々あると思います。ですから、この趣旨が、あくまでも意見調整をして、ネットワークを作り、情報交換をして、各都道府県の、それぞれの広域連合の運営に資すると、国へしっかりと要望していくという趣旨であれば、そんなに皆が出てきて、事務局が出てきて、やるということは、私には考えられない。要するに、連合長が出てきて、集まってやることの方が、私は意義があるというふうに思っている者なのです。ですから、あくまでもそういった点での運営については十分ご配慮いただいて、10万円についてはもちろん、これは皆さんのご同意があればよろしい訳ですから、私も異議は唱えませんが、なるべく無駄な経費をかけずにしっかりと運営をしていく、意見交換をし、国に意見を言うっていくという、そういう趣旨をしっかりとご理解いただいて、やっていただきたいと要望しておきたいと思えます。
14 : 30		横尾会長	ありがとうございます。経費節減には心したいと思っております。本日の会議も全国市長会と事前に協議しまし

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成21年6月3日(水) 14:00~14:43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
14:31		横尾会長	て、会場費、その他全て、極力節減できるように手配をしたところでございますので、そのような努力は今後とも重ねていきたいと思っております。  他にございますでしょうか。  －「なし」の声あり－
14:31		横尾会長	では、議事(3)の事業計画(案)、そして議事(4)の予算(案)につきましては、色々改善点、努力をするという前提で、この2つ、原案のとおり承認してよろしゅうございますか。  －「異議なし」の声あり－
14:31	(5) 決議文採択	横尾会長	ありがとうございます。2つ決定ということで取り扱いさせていただきたいと思っております。
14:31		馬場事務局長	それでは、次に、議事(5)でございます。決議文の採択の件でございます。お手元の資料9ページに掲載されております。この件について、説明をお願いします。朗読をしてください。  決議文を朗読しまして、提案させていただきます。 <b>【決議文朗読】</b> <b>全国後期高齢者医療広域連合協議会決議文</b> 後期高齢者医療広域連合は、市区町村を構成団体として都道府県ごとに設立された、長寿医療制度(後期高齢者医療制度)を運営する特別地方公共団体である。 制度開始当初から全国各地で被保険者等から制度や運営に対する意見や要望が寄せられており、各広域連合においても制度の見直しについて国等に提案を行ってきたところであるが、被保険者の声を制度改善にさらに反映させるとともに、より円滑な運営を遂行するには、全国の広域連合が連携して意見等を提案していくことが、強く望まれている。 このような提案活動を全国的な、より大きな活動として推進するためには、全国の広域連合がネットワークを構築し、制度や運営に関する課題について、情報の発信や交換を行い、意見を表明することが重要である。 本日、ここに、「全国後期高齢者医療広域連合協議会」を設立し、被保険者が将来にわたり安心して医療を受けることができる制度とするため、また、国民皆保険制度を将来にわたり持続可能な制度となるよう、全国の広域連合が連携して国等に対し意見を表明し、制度運営の向上を目指すことを決議する。 平成21年6月3日 全国後期高齢者医療広域連合協議会

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日 (水) 14 : 00 ~ 14 : 43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
14:33	(質疑)	横尾会長	以上でございます。
		魚津富山県広域連合長	はい。今朗読がありました決議文につきまして、ご意見、ご質問があったらお願いします。
		横尾会長	はい。
14:33		魚津富山県広域連合長	はい。どうぞ、お願いします。
		魚津富山県広域連合長	一部、反対をいたします。 皆さんと、平成 20 年の 4 月 1 日から、後期高齢者医療制度を取り組んできたから、皆さんとは同じ気持ちでございますが、いつの間にか、長寿医療制度という言葉が、言葉として出てきたのですね。それと、先ほど厚労省の来賓の方も長寿医療制度と言われました。昨年の国保連合会の総会でも副大臣が長寿医療制度という言葉を使っておられるわけです。その気持ちは何となく分かるのではあります。私どもが、ここに集う者が後期高齢者医療制度を都道府県ごとに連合を組みながら仕事をしているというふうに私も自負しているところではございますので、この長寿医療制度という言葉が不必要かな、もしそうであるとすれば、どうしても入れておいた方が良くいすれば、括弧を変えるとかですね。やはりこれがひとつの基本でなかろうかと思えます。富山県の連合長をしておりますが。よろしくお願いします。
14:34		横尾会長	ありがとうございます。 括弧を変えるというご提案でございます。 続いて、京都府。お願いします。
14:34		四方京都府広域連合長	京都府の連合長の綾部市長の四方でございます。まあ、いささか遅きに、遅くなったとはいえ、横尾会長さんほか、役員の方のご尽力によって、こうして全国規模の協議会が結成されたと。これは非常に良いことだというふうに思います。心から、そのご労苦に感謝申し上げたいと思います。ただ、私は、この来賓挨拶が終わったら、来賓の副大臣のもとより事務局も含めてさあっと退陣したというのがね。何を考えておるのかと。今日は我々の生の意見を聞く最初のお場ですよ。時間とか何とか関係ない、にも拘らずさあっと引き上げる。この厚労省、国の制度として展開しようとしている。そして我々がそれを受けて実務を担当して、それぞれ苦勞してきたわけですね。1 年間有余。まさに同志なのです。最大のパートナーですよ。最大のパートナーがここに一堂に会しているにも拘らず、副大臣以下ですね、舛添さんここに来てはいいし、副大臣以下全部うち揃ってですね、我々の意見を聞こうとしていない。これはもう本当にけしからんと思えます。ですからそのことをまずですね、会長から厳重に抗議しておいていただきたい。それが第 1 点です。

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日 (水) 14:00~14:43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
			<p>それから、私は 75 歳以上の皆さん方を対象にして 8 年間も長丁場で研究してきて、結果がこうなる。それにも拘らず、そういう皆さん方にいたずらに混乱を持ち込み、不安を持ち込む。そういう政局下に持っていった政治家の責任というのは非常に大きい。その煽りの結果的に我々が受けて非常に苦労させられる。そのことについても超党派に、自民党、民主党含めて、各政党の政調会長等々にも是非この協議会の名前をもって反省してくれということをして是非お伝えを願いたいというふうに思います。問題は、理念とか哲学、何故だということをも簡潔明快に説明していない、発信していない。こここのところで混乱が起きている訳ですね。ですから、政治家の役割というのは説明をしっかりとやるということです。両方の思いがある。一方は政局下なので、政権奪取のためにやっている。一方は、良く理解していないからもたもたもたもたしてですね、している。その結果が、煽りは全部我々が受ける。ようようにして相談件数もほとんどないし、落ち着いてまいりました。それはそれで良かったのだけれど、これだけ長いことかかったということが、この政治責任というのは、私は政治家にあると思う。我々も政治家ですけれども。国会議員にあるというふうに思いますから、是非その声を伝えていただきたいというふうに思います。そういうことを前提にして 3 つですね、この決議案にも多少…修正までは求めませんが、ご意見を申し上げるとするならば、1 つは、ここにも「見直し」と書いていますね。「見直し」、見直しと言ったら、抜本的な見直しなのか、部分的な見直しなのか。これはものすごく大事なのですよ。舛添大臣なんかでは迷走して、あたかも抜本的な、もういっぺん、出発した電車を元に戻すと、車庫に入れるというような、そんな言い方をされていたことがあります。要するにそれもまた混乱の基なのです。だから見直しと言う言葉は、この日本語はものすごく注意深くやってもらわないと。普通、制度が始まったら、後は改善ですよ。あるいは見直しだったら、部分的な見直しをやる。部分的という言葉を加えないと、みんな抜本的だと思って、そりゃ元に戻せということで、何や訳が分からなくなってしまうわけですね。ですから、言葉の使い方は、特に厚労省サイドというのは気を付けて欲しいなというふうに思います。それから、先ほど富山県の連合長さん、おっしゃいましたが、この名称問題ですね。はっきりさせようやと私は思います。まずこの長いやつは、名称、やめたが良いと思います。やめるんやったらやめる、エイヤっで。全ての処理から止めたら良いのですよ。そういうことも含めて、メリハリがついていないのですよ。だから、愛称あるいは名称、あるいはマークね。そういったものも、ロゴマーク、そういったものも作ってですね。やっぱり私は紅葉マークというのは当初ですね、非常に反発がありましたよ。しかし私は、今やね、紅葉マークを付けている方も何となく安心だし、それから、それを見た一般の運転手さんも、紅葉マークが前にあったら余計気</p>

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日 (水) 14:00~14:43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
14:42		横尾会長	<p>を付けますからね。そういう効果って上がっていると思うんです。この長寿医療制度、高齢者医療制度についても同じようなことだと。私はきっかけになると思います。なるように、どううまく落ち着けていくか、軟着陸させていくか。この制度の質は非常に大事なんですよね。ですから、そういうことも含めて、そういう意味での部分的な見直しを是非やるべきだろうと思います。たまたま私が限界集落の再生を呼びかけて、全国に呼びかけました。その時に限界集落の全国協議会作りますから来てくださいと言うたって、私、ほとんど手が挙がらなかったと思います。それを私は水源の里っていうふうに変えて水源の里全国協議会を作らしましょう。水源の里を再生しましょうと呼びかけだしたら、今、168の市町村が参加していただける。だからやっぱり打ち出す名称と言うのは大事だというふうに思いますから、今からでも遅くない。是非正副会長が会議に行ってくださいね、いっぺん考えていただいて、我々の協議会の方から提案するということがあっても良いんじゃないでしょうか。そんなことで、それから、最後はですね、やっぱり軽減措置やったところ、6年で切れましますよね。その後の問題というのは依然として残ります。これは言ってみれば、全国で統一した国保の一元化をしようという時にも、これは一つの試金石ですから非常に大事です。やっぱりこのところでさらに金を投入する、財源を抑えるということは非常に大事だと思います。制度は、新しく作るためには財源用意しないで新しい制度にはなりません。合併でもそうだと。合併特例債があるから合併するんですよね。ですから、そういう意味合いもありますから、是非この軽減措置についてもですね、何らかの形で延長するということが是非盛り込んでいただきたい。以上3点です。</p> <p>ありがとうございます。お二人から意見が出ました。ひとつは名称について、決議文、括弧のところを入れ替えることについてご意見がありました。できたらこれも良いなと思います。それと、二人目、京都府から出たご意見は抗議と意見、うちはきちっと申し上げたいと思います。この後、大臣にも申し上げます。見直し、名称、軽減措置の財源確保、今後とも力を尽くしていきたいと思います。ということでよろしゅうございますでしょうか。</p>
14:42		四方京都府広域連合長	はい。異議なし。
14:42		横尾会長	<p>他にございますか。</p> <p>ないようでしたら括弧書きの入れ替えということをつけて、富山からのご提言もありましたので、我々の正式名称である、後期高齢者医療制度を前に出して、これからも頑張っていこうということでございますね。</p> <p>ご同義いただける方、拍手をお願いしたいと思います。</p>

全国後期高齢者医療広域連合協議会 広域連合長会議 会議録

平成 21 年 6 月 3 日（水） 14：00～14：43 グラントプリンスホテル赤坂

時刻	次第	発言者	発言内容
14:42	5 閉会	横尾会長	<p>－ 拍手多数 －</p> <p>では、この決議を基に、いただいた、改善を中心として頑張っていきたいというふうに思っています。</p>
14:43			<p>以上、議事につきまして、終わりました。</p> <p>御協力いただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>－議長降壇、自席へ－</p>
14:43		司会	<p>以上をもちまして、「全国後期高齢者医療広域連合協議会広域連合長会議」を閉会いたします。</p> <p>本日は、どうもありがとうございました。</p> <p>－ 拍手多数 －</p>